

## 令和元年 10 月 1 日ダイヤ改正後の状況について

## 1. 10 月 1 日にダイヤ改正を実施

改正日の令和元年 10 月 1 日（火）午前 7 時 30 分から午前 8 時まで、緒川駅東口のロータリーにて、出発式を開催

- 取材のあったメディア 中日新聞 10 月 2 日 知多版（朝刊）  
知多メディアス 10 月 2 日 午後 5 時放送



## 2. ダイヤ改正後の循環バス利用状況（R1. 10 月分）

	令和元年10月		平成30年10月		前年比		
	乗車人数(人)	1便当たりの乗車人数(人)	乗車人数(人)	1便当たりの乗車人数(人)	乗車人数(人)	%	1便当たりの乗車人数(人)
長寿線	3,776	7.0	3,907	7.0	△ 131	96.6	△ 0.0
刈谷線	2,043	3.8	1,853	6.0	190	110.3	△ 2.2
環状線(左回り)	6,588	20.0	-	-	-	-	-
環状線(右回り)	5,222	21.8	-	-	-	-	-
東浦高校線 (於大公園南経由)	1,138	12.6	-	-	-	-	-
東浦高校線 (文化センター経由)	1,174	9.8	-	-	-	-	-
東ヶ丘線	-	-	10,221	17.4	-	-	-
平池台線 (体育館経由)	-	-	4,558	16.3	-	-	-
平池台線 (ふじが丘経由)	-	-	4,057	18.7	-	-	-
長寿医療研究センター直行便	45	2.3	-	-	-	-	-
計(A)	19,986	10.6	24,596	12.6	△ 4,610	81.3	△ 2.0
乗継券利用者(B)	1,195	-	787	-	408	151.8	-
合計(A)-(B)	18,791	9.9	23,809	12.2	△ 5,018	78.9	△ 2.2

※令和元年 10 月 12 日は台風 19 号の影響を鑑み、計画運休としました。

前年の10月の乗車人数を比較すると、長寿線では乗車人数が131人の減、刈谷線では190人の増、合計では5,538人の減となっている。長寿線は1便当たりの乗車人数に差がないことから、乗車人数の減少の要因は、旧ダイヤで東ヶ丘線、平池台線（体育館経由）（ふじが丘経由）の単独路線のみを使用していた利用者、またはそれぞれの路線間で乗り継ぎをしていた利用者が、発着時刻や路線の変更などを理由に「う・ら・ら」から離れてしまったことだと考えられる。

ダイヤ改正後の乗車人数の落ち込みは定例的なものではあるが、乗車人数の増減にはより一層注視していく必要がある。また、ダイヤ改正後に苦手意識を持ってしまった定期利用者を補助するためにも地域のサロン等で「乗り方教室」を引き続き実施していく。



石浜中自治会で実施されたサロン（参加者数：19名）

### 3. ダイヤ改正に関するご意見・ご要望など

#### ●問い合わせ

問い合わせ	ダイヤ改正の変更内容・変更理由、時刻表の読み方、目的地への行き方、運賃・定期券の料金、遅延状況について
-------	---

#### ●要望・意見など

	要望・意見	回答・対応
1	緒川駅に8:20に到着する3号車1便（「環状線（左回り）」）が遅延し、8:25発の「長寿線」に乗り換えができなかった。	朝の通院便に関しては、他のダイヤに影響が出ない範囲で乗継が可能となるよう柔軟に対応することとした。
2	「東浦高校線（文化センター経由）」イオンモール東浦 13:36発の小型	小型車両は、石浜及び生路地区の道路幅員の狭い住宅地内をカバーす

	11号車3便に乗れなかった。なぜ、乗車可能人数が少ない小型車両を導入したのか。中型バスに入れ替えて運行できないか。	るために小型である必要があるため、他の中型バスと入れ替えて運行することは難しい。
3	10月からのバスはステップが高く乗りづらい。対応できないか。	停車時のニーリング（バス全体を傾ける）を徹底する。
4	小型車両には電光案内板がないため、行き先を運転手に聞かないと分からないので不便である。	A4サイズの案内板（路線名）を運転席のサンバイザー等に設置した。各路線の始発時点で張り替えて運用するものとした。
5	足腰が弱く手押し車を利用している。小型車両においても手押し車を持ち上げられない場合、手助けなどはしていただけるのか。	原則、利用者の対応を依頼するが、困難な場合については乗務員が補助する。
6	石浜コミュニティセンター近くの狭い道路を、毎日バスが通るのは危ないのではないか。	警察の安全判断の上、小型車両を走らせているルートであること。地域からの要望で作成したルートであることを回答。
7	「環状線（左回り）」の4号車4便が途中で「環状線（右回り）」に変わるのなぜか。	公共交通会議にて「環状線（右回り）」の午後ダイヤが少ないという意見を受け、左回りの便を途中で右回りに変更する方法がとられた。

上記内容については、令和2年度に改訂を予定している「東浦町地域公共交通網形成計画」への反映を検討していく。